

第5回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	1	質問者	小 山 裕	平成30年9月7日
質 問 事 項			質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1 婚活支援について			(1) 出会いサポート事業の実績、現状、結婚仲人奨励金制度の現状をお伺いする。 (2) 当地、婚活事業における問題点をどのように認識されているか問う。 (3) 事業内容から広域で取り組むことも必要と考えられるが、どのような感想をお持ちか。	市 長
2 防災対策について			(1) 7月豪雨（西日本豪雨）愛媛県肱川ダム放流による氾濫についてどのような感想をお持ちか。 (2) 豪雨時の円山川多々良木観測所の水位が氾濫危険水位 3.30mに迫る 3.09mまで迫っていたが、多々良木ダムの放水状況はどうだったのか。（異常洪水時防災操作） (3) 避難指示 実際避難は0.8% 西日本豪雨での朝来市の実態から今後の課題は。	市 長
3 歩行者用グリーンベルトについて			(1) 本市の歩行者用グリーンベルト（通学路を含む）の設置状況と今後の取組について問う。	市 長 教育長
タ イ ト ル		少 子 化 対 策 は 婚 活 か ら		

第5回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	2	質問者	浅田郁雄		
質問事項		質問要旨		答弁を 求める者	
1	市民の健康づくりとスポーツ施設について	(1) 総合スポーツ施設の整備に係る進捗状況について、お伺いします。		市長	
2	朝来市温水プールについて	(1) 温水プール在り方懇話会について、協議状況についてお伺いします。		市長	
3	中央文化公園の芝生の廻りについて	(1) 芝生の廻りの周回道の舗装について、市長のお考えをお伺いします。		市長	
4	朝来医療センターの現状について	(1) 患者動向について、お伺いします。 (2) MRI設置について、市長のお考えをお伺いします。 (3) ペット（PET）導入について、市長のお考えをお伺いします。		市長	
5	朝来市ふるさと寄附金について	(1) 寄附金の現状について、お伺いします。 (2) 平成27年度から寄附金、件数ともに上昇している要因について、お伺いします。 (3) 現在の寄附金、件数をさらに伸ばす方策について、市長のお考えをお伺いします。		市長	
タイトル		総合スポーツ施設の整備について			

平成30年9月7日

第5回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	3	質問者	西 本 英 輔	平成30年9月7日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1 若年性認知症の方への支援について				<p>(1) 若年性認知症（高次脳機能障害を含む）の方は市内にどの位おられるのか。</p> <p>(2) 厚生労働省が策定している「認知症施策推進総合戦略」では若年性認知症施策の強化が謳われており、朝来市でも「認知症しあわせプラン」の中で若年性認知症について触れている。現在、実施している施策の内容とその状況はどのようになっているか。</p> <p>(3) 市として上記を今後はどのように展開、また発展していくお考えか。</p> <p>(4) 若年性認知症の方は高齢者とは違い、働き盛りでの発症となる為、経済的な基盤の確保や社会的な居場所の確保が重要であると考え。市内に就労継続支援A型事業所はどれだけあるのか。</p> <p>(5) 進行性の疾患であるが、きちんとした支援があれば就労継続は可能である。アセスメントに基づいたジョブコーチ等による職場適応支援や就労移行等の就労継続支援が重要となるが、各企業や事業所がそれぞれに配置を行うことは様々な課題があると思われる。市として、産業医やジョブコーチ、精神保健福祉士等、企業や事業所を支援する専門職チームを設置してバックアップを行えば、既存の職場での就労継続支援や就労継続支援A型事業所の開設がされ易くなり、シームレスな支援に</p>	市 長

	つながると考えるがどうか。	
2 高齢者の運転免許自主返納について	<p>(1) 道路交通法の改正など、高齢者の運転免許証返納に向けた取り組みが進んでいる。朝来市でも交通安全対策の推進として運転免許の自主返納に向けた優遇措置の推進に取り組んでいるが、その内容はどのようなものか。</p> <p>(2) 朝来市において、運転免許を自主返納された高齢者は何人おられ、その返納理由の内訳はどのようになっているか。また、免許更新時に臨時適性検査によって認知症と判断され、免許取り消しになった高齢者は何人おられるか。</p> <p>(3) 朝来市内における高齢者の運転免許自主返納率は目標値に達しているのか。また、目標値に達していないのであれば、何が原因とお考えか。</p> <p>(4) 運転免許を自主返納された方がその後、どの様に生活されているか、どの様な変化があったか調査をされているか。</p> <p>(5) 愛知県豊明市では地元企業、事業所と「公的保険外サービス創出・活用促進に関する協定」を結び、またバスの運行本数を増やすことにより、高齢者が外出できる環境を整備している。これにより、バスの平均乗車人数が増え、介護保険における要支援者の介護給付費の伸びを抑えることに成功している様である。朝来市でもこれらを参考にして官民一体となった高齢者の外出支援、健康増進、社会参加の更なる強化を図られてはどうか。</p>	市長

<p>3 障害者雇用について</p>	<p>(1) 中央省庁による障害者雇用の水増しが問題となっている。朝来市にも地方自治体として障害者を雇用する責務があるが、障害者雇用率の基準を満たしているのか、また実際の障害者雇用率は何%か。</p> <p>(2) 朝来市において障害者雇用率基準を満たしている企業、事業所はどのくらいあるのか。</p> <p>(3) 朝来市内の企業、事業所が障害者雇用率を達成する為に、どのような取り組みをされているか。</p> <p>(4) 前述している「1(5)」や「2(5)」といった施策は若年性認知症の方や高齢者だけではなく、障害者施策としても有効であると考えているが、どうか。</p>	<p>市長</p>
<p>タイトル</p>	<p>生きがいを持った人生を</p>	

第5回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	4	質問者	足立義美	平成30年9月7日		
質問事項				質問要旨		答弁を 求める者
1 太陽光発電施設の設置にかかる規制強化について				<p>太陽光発電施設が、再生可能エネルギーの名のもとに、全国で設置が進められています。地域環境との調和を図る必要から、兵庫県は、平成29年7月から条例で規制しています。朝来市は、一般に5,000㎡以上のところ、他の3市町とともに1,000㎡以上の施設が対象となっています。</p> <p>太陽光発電施設の無秩序な設置拡大は、地域の景観をはじめ、いろいろな問題を引き起こす恐れがあると考えます。そこで市長にお尋ねします。</p> <p>(1) 条例施行以降、何件の届け出がされていますか。また、その規模はどの程度ですか。</p> <p>(2) 1,000㎡をさらに引き下げる考えはありませんか。</p> <p>(3) 景観保全面、防災面等から規制及び設置禁止区域を設ける検討はされていますか。</p> <p>(4) 地元説明会で反対がある場合、その後どのような対応が考えられますか。</p> <p>(5) 農地については、農業委員会との連携が重要と考えますが、連携は図られていますか。</p>	市長	

<p>2 ひきこもり対策の充実について</p>	<p>朝来市では、平成 29 年度に民生委員を通じて、ひきこもりの調査をされたとお聞きしています。健康福祉部内で、今後どう取り組んで行くかの検討もされるようです。また、内閣府は 11 月にも 40～64 歳のひきこもりの人の実態を探る初の全国調査を予定しています。かつて若者の問題とされてきた、ひきこもりの問題が、中高年でも深刻化しています。ひきこもりの人への支援の遅れが、期間の長期化を招き、高年齢化につながっていると思われます。</p> <p>兵庫ひきこもり相談センターの但馬地域ブランチである、豊岡市にあります「ドーナツの会」から分かれ、朝来市に「どんぐりの会」が平成 30 年 4 月発足しました。約 10 名のスタッフが支援活動の活性化に努力されています。そこで市長にお尋ねします。</p> <p>(1) 市はひきこもりの調査結果について、公表されるのか。されるとするといつ頃になりますか。公表されないとすると、その理由とどのような活用を目的に調査されたのか。</p> <p>(2) 現在、週 1 回程度の活動を展開しているが、ひきこもりの人の居場所づくりのために活動拠点を確保したいとのことです。利用しやすい部屋の提供支援について、市長のお考えは。</p> <p>(3) 「どんぐりの会」の運営は、完全なボランティア活動となっているが、より充実した活動を展開するために補助金交付等の支援が必要と考えるが、市長のお考えは。</p>	<p>市 長</p>
-------------------------	--	------------

	<p>(4) 個人情報保護を尊重する必要から、対象者からのアクションを待つことが多くなることが予想されます。したがって、市民・対象者に広く広報することが必要と考えるが、市長のお考えは。</p>	
3 竹田城・林道崩壊後の対応について	<p>7月の西日本豪雨により、林道城山線が一部崩壊し、登城ルートが制限されています。市は、雲海シーズンまでの復旧をめざして入札を早期に実施するなど努力されています。城跡への入込客は激減していますが、現在の状況でもやれることはあると考えます。そこでお尋ねします。</p> <p>(1) 崩壊後、登城ルートの変更等が必要となり、周知が重要となっていますが、どのような対応をとっておられますか。</p> <p>(2) 崩壊後の入込客落ち込み対策として、市で対応及び検討中のものはありますか。</p> <p>(3) 地元の商店街から南登山道からの登城ルートに変更を望む声があります。継続的な入込客減を踏まえ、将来的には、道路拡幅をし、ルート変更が必要と考えますが、市の考えは。</p> <p>(4) 竹田地域ビジョン会議Ⅲの開催について、3月議会において質問し、「取り組みの再構築を図っていく必要があるかとも思いますので検討する。」との答弁をいただいておりますが、その後の検討はどうなっていますか。</p>	市長
タイトル	元気な朝来市を目指して	

第5回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	5	質問者	藤 本 邦 彦		平成30年9月7日
質 問 事 項			質 問 要 旨		答弁を 求める者
1 市内におけるツキノワグマの出没状況と対策について			<p>(1) 本年は例年に比べツキノワグマの目撃や錯誤捕獲が多いように感じるが、どのような状況か。また、9月から10月にかけて、今後さらに人里での出没が増え、人との接触による重大な人身被害が懸念されるが、どのように認識されているか。</p> <p>(2) ツキノワグマは絶滅の恐れのある希少動物として保護されているが、希少動物保護の観点から、市としてどのように対応しているか。</p> <p>(3) 本来山の奥深くに生息するツキノワグマは大切に保護されるべきと思う。しかし、一方でツキノワグマは猛獣であり、人里に出て来る習慣を持つ個体は私たち人にとって大変危険な存在となる。そのような個体をいち早く見つけ、対策を行い、人との接触（人身被害）を未然に防ぐことが大切だと考えるが、そのために市としてどのような取り組みを行っているか。</p>		市 長
2 市内における獣害による農業被害と対策について			<p>(1) 本年もすでにイノシシによる農業被害に困っている農家が多いようだが、十分な対策はとられているか。</p> <p>(2) アライグマやサルなどによる被害についても耳にするが、どのように把握されているか。</p>		市 長 教育長

	<p>(3) 農業被害が発生しているわけではないが、外来種であるミシシッピアカミミガメ（通称ミドリガメ）が円山川などで増えている。市内で発見した場合、そのまま河川に放流しては益々外来種が増え、希少な在来種で日本固有種のニホンイシガメが絶滅する恐れもある。市としてどのように対応しているか。</p>	
<p>3 自然に優しい農業、魅力ある農業は広がっているか。</p>	<p>(1) コウノトリ育む農法など、環境創造型農業、無農薬や減農薬農法、有機農法などで、自然に優しく、人に優しい、安心安全で美味しい農産物を朝来市ブランドとして広げていくことが、朝来市の農業を魅力あるものとし、若い担い手を増やしていくことにつながると考えるが、市内における環境創造型農業は順調に拡大しているか。</p> <p>(2) 主に水稻へのスタークル等ネオニコチノイド系農薬のラジコンヘリによる空中散布について、現在朝来市内でどれぐらい行われているか。害虫駆除が目的ではあるが、ミツバチなど昆虫全般に影響を与え、生態系への多大な悪影響が危惧されており、ヨーロッパでは使用を厳しく規制していると聞く。フランスでは2020年に全面禁止になるそうだ。このような農薬が市内各所でラジコンヘリにより空中散布されている現状を市長はどのようにお考えか。</p>	<p>市長</p>

<p>4 豊かな自然、魅力的な農業を観光の目玉に</p>	<p>(1) 現在策定中の第2次朝来市観光基本計画について、豊かな自然環境を活かした取り組みの研究開発が今後の観光事業において重要となると思うが、どのようにお考えか。</p> <p>(2) 同様に、自然環境と農業を活かした農地観光や農業体験ツアーなども積極的に取り組むべきと思うが、どのようにお考えか。</p>	<p>市長</p>
<p>5 豊かで優れた自然環境を積極的に活用する施策を</p>	<p>(1) 市の自然環境の現状について正しく認識、評価し、豊かで優れた自然を積極的に活かす施策を進めるべきと考える。例えば、①観光や交流、移住定住促進事業等に活用する、②環境教育に積極的に取り組む、③朝来市独自の生物多様性戦略を策定し、世界にも誇れる朝来市の優れた自然環境の保全に取り組む、など。どのようにお考えか。</p> <p>(2) 来年度改定が行われる第2次朝来市環境基本計画について、どのように評価されているか。また、改定に向けた方針等はあるか。</p>	<p>市長</p>
<p>タイトル</p>	<p>豊かな自然を活かす取り組みを!</p>	

第5回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	6	質問者	岡田和之	平成30年9月10日	
質問事項			質問要旨		答弁を 求める者
1	生活保護について		<p>(1) 生活保護は憲法第25条に基づき国が国民の最低生活水準を保障する制度であり、国民の「健康で文化的な最低限度の生活」を保障する基盤となっています。今年には5年に一度の生活扶助基準の見直しの年になっています。国は10月から生活保護費の削減を行おうとしています。生活保護基準は低所得世帯への施策の基準に連動しており、保護基準が下がるとこれらの制度の利用に影響が出てきます。本市では市民にどのような影響が想定されるのかお尋ねします。</p> <p>(2) 日本では生活保護を利用する資格のある人のうち、実際に利用している人の割合が非常に低く、厚労省の2016年の推計では保護基準以下の所得で暮らす世帯のうち、実際に利用していた世帯は2割程度にとどまっています。本市ではどのような状況なのかお尋ねします。</p> <p>(3) 自治体の仕事は住民の命と暮らしを守ることです。生活保護を受けることは決して恥ずかしいことではなく、憲法第25条に基づく国民の正当な権利であるという立場で市民に対応し、受給率を増やしていく必要があると考えますがいかがでしょうか。</p> <p>(4) 近年の猛暑により熱中症で緊急搬送される事例が増えています。厚労省が生活保</p>		市長

	<p>護受給者に対し、上限5万円でエアコンの購入費の支給を認める通達を出しましたが、生活保護受給者に対し、エアコン設置費の補助や電気代を心配せずにエアコンが使えるよう夏季加算が必要ではないでしょうか。</p>	
2 危険なブロック塀撤去について	<p>(1) 大阪北部地震で、犠牲者が出るなど、危険なブロック塀の撤去が課題になっています。学校や公共施設については対策が進みつつありますが、道路沿いの民間のブロック塀への対策が指摘されています。独自の補助制度を創設して撤去を進めようとしている自治体もあります。本市でも対策が必要だと考えますがいかがでしょうか。</p>	市 長 教育長
3 平成30年7月豪雨について	<p>(1) 7月の豪雨により、和田山町宮田で土砂が国道を横断して流出、堆積して大きな被害が発生しました。たびたび同じような被害が発生し周辺住民を危険にさらしています。災害防止に向けた対策についてお尋ねします。</p>	市 長
タイトル	生活保護とブロック塀対策	

第5回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	7	質問者	鈴木逸朗	平成30年9月10日	
質問事項			質問要旨		答弁を 求める者
1	地域公共交通網形成計画について			<p>(1) 計画策定の目的について</p> <ul style="list-style-type: none">・計画策定の目的はどこにあるのか。・兵庫県の行革の影響も受けているのか。 <p>(2) 計画策定はどのようにすすめられるのか。</p> <ul style="list-style-type: none">・計画策定の進捗状況と今後の予定は。・どうして2年間の策定期間が必要とされるのか。 <p>(3) 計画の基本点をどのように考えるか。</p> <ul style="list-style-type: none">・これまでの計画の評価は。・計画の基本視点は。 ～鉄道、路線バス、コミュニティバス、タクシーの位置づけ <p>(4) 地域要望を大切に、尊重する姿勢で進められるか。</p>	市長 教育長
2	JR和田山駅等のバリアフリー化について			<p>(1) 市民など駅利用者のバリアフリー化への要望をどのように感じているか。</p> <p>(2) 検討状況と今後の取組はどのようにするのか。</p>	市長 教育長

<p>3 国際観光芸術専門職大学(仮称)について</p>	<p>(1) 専門職大学は県立大学なのか。 (2) 朝来市にはどのような説明があったのか。 (3) 専門職大学と市の関わりや、財政等の負担はどうなるのか。</p>	<p>市長 教育長</p>
<p>タイトル</p>	<p>地域公共交通をどう変えるのか</p>	

第5回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	8	質問者	藤原正伸	平成30年9月10日	
質問事項			質問要旨		答弁を 求める者
1	旧公立朝来梁瀬医療センターの管理 と利活用について	(1) 利活用に向けた近時の取り組みについて伺います。 (2) 管理の現状について伺います。 (3) 利活用に向けた今後の方針について伺います。		市長	
2	法定外公共物の維持管理について	(1) 法定外公共物の維持管理の現状について ①維持管理の主体について伺います。 ②維持管理に係る支援制度について伺います。 (2) 今後の維持管理のあり方についてお考えを伺います。		市長	
3	情報教育の充実について	(1) 児童生徒の携帯電話・スマートフォン、インターネットの利用ルールについて伺 います。 (2) 情報モラル教育の推進について取り組みの状況を伺います。		教育長	
タイトル		住みよい地域社会の実現に向けて			

第5回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	9	質問者	吉 田 俊 平		平成30年9月10日
質 問 事 項				質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1		組織改編について		(1) どのような改編を考えているのか。	市 長
2		都市計画マスタープランについて		(1) 路線価は都市計画の結果であると考えますが、その路線価の推移はどうなっていて他地域と比較してどうか。 (2) 新築住宅着工件数の推移はどうなっているのか。	市 長
3		防災について		(1) 7月豪雨災害時に避難指示が出されたが、避難率は非常に低かった。市民自らが、土砂災害等危険区域内にお住まいであることを理解されているか。 (2) 消防団の費用弁償（出動手当）については、処遇改善をして引き上げるよう要請を受けているところである。時間や事案によって、例えば8時間を超える場合の水防には幾ら、といった区分規定を定めてはどうか。 (3) 避難所に、地震災害によるガラス飛散防止対策をとる必要があるのではないか。	市 長
4		低価格調査制度について		(1) 平成29年度の条件付一般競争入札で最低制限価格を下回った最低入札額を落札額とした場合、どれくらいのコスト効果があるのか。	市 長

5 基金運用について	(1) 国東市の基金運用を参考に、より運用益の高い基金運用を目指すべきと考えるが。	市 長
6 コンビニ交付について	(1) 来年度に実施に向けた取り組みを行う考えはあるか。	市 長
タ イ ト ル	未 来 を 創 る 都 市 計 画 を 策 定 せ よ ！	

第5回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	10	質問者	上 田 幸 広	平成30年9月10日
質 問 事 項			質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1	SDGsについて		<p>(1) 2015年国連で採択された「持続可能な開発目標」SDGsについて自治体も主体的に取り組むべきとされているが、市長の御所見をお伺いする。</p> <p>(2) SDGsの取り組みを市の施策に反映すべきと考えるが、市長の御所見をお伺いする。</p> <p>(3) SDGsについて市民の理解が重要と考えるが、市長の御所見をお伺いする。</p> <p>(4) SDGsの取り組みの一つに食品ロス取り組みがあるが、市長の御所見をお伺いする。</p>	市 長
2	耐震化について		<p>(1) 昨年「朝来市耐震改修促進計画」が策定されているが、現在までの進捗状況をお伺いする。</p> <p>(2) 耐震改修をより大きく促進すべきと考えるが今後の方策についてお伺いする。</p> <p>(3) 公共施設の耐震化の現状と見通しについてお伺いする。</p> <p>(4) 公共施設の非構造部材の耐震化の現状についてお伺いする。</p> <p>(5) 市内60か所の2次避難所の耐震化の現状についてお伺いする。</p> <p>(6) ブロック塀の危険箇所調査の状況についてお伺いする。</p>	市 長

	(7) 国道・県道・市道などに面したブロック塀の撤去に対する補助制度を設けるべきと考えるが、市長の御所見をお伺いする。	
3 AEDについて	(1) 市内のAEDの設置状況について掌握されているかお伺いする。 (2) AEDを一括管理すべきと考えるが、市長の御所見をお伺いする。 (3) AEDの日常点検や消耗品交換の実施は確実にされているのかお伺いする。 (4) 講習会や訓練などの開催実績についてお伺いする。 (5) AED設置場所について、地図やホームページで確認できるようにすべきと考えるが市長の御所見をお伺いする。 (6) 学校での生徒、教師、事務員に対するAED講習の取り組みについてお伺いする。 (7) 民間設置を推進するために設置補助制度を設けるべきと考えるが、市長の御所見をお伺いする。 (8) 市民が身近で利用しやすく24時間利用できるコンビニエンスストアにAEDを設置すべきと考えるが、市長の御所見をお伺いする。	市長 教育長
タイトル	誰一人取り残さない朝来市に！	

第5回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	11	質問者	森 下 恒 夫			平成30年9月11日
質 問 事 項				質 問 要 旨		答弁を 求める者
1	人口政策について			<p>(1) 本年3月定例会において可決され総合計画後期基本計画がスタートしたが、2021年に31,000人の目標を掲げていた前記の計画は失敗に終わった。どこに問題があったのか。</p> <p>(2) 平成29年9月議会で総合計画調査特別委員会の報告にあったように、114の成果指標のうち、達成が24項目だけで、現状維持が33項目、悪化しているものが55項目であった。所見は。</p> <p>(3) 市の将来像を「あなたが好きなまち朝来市」としているが、人口が減っている実態からすると好きでない人の方が上回っているといえるが、どんな町にすれば好きになってもらえるかという視点で町づくりを進めることが重要と思うが所見は。</p> <p>(4) 平成26年6月の私の一般質問に市の行うすべての施策が人口政策と答弁されています。今回も470の事業のほとんどに5つのテーマに振り分けられているが上のことからも分かる通り意味がないと思う。これこそ人口政策といえるものだけを集中すべきと思うが所見は。</p> <p>(5) 平成27年の国勢調査によると、旧町で人口減少率に大きな差が生じている。原因は何か。又、旧町毎にきめの細かい対策が求められていると思うが所見は。</p>		市 長

2 公共施設再配置と温水プール問題	<p>(1) 公共施設再配置計画を進める上で温水プールはどうあるべきと考えるか基本的な考えは。</p> <p>(2) エスポワを取り壊しに至った経緯と責任の所在を改めて説明願いたい。</p> <p>(3) 和田山中学校の大規模改修の時の失敗が生かされていないが、大規模改修を行う際の基準、業務手順等はあるか。あるとすれば、和田山中学校の失敗後に改定したか。</p> <p>(4) エスポワを取り壊す判断は早かった（平成 29 年 4 月 25 日）が 1 年以上経過し、いまだ方針が決まらないのはあまりにも遅すぎる。問題の先送りではないか。取り壊しを決めた時点で検討に入るべきだったのでは。</p>	市長
タイトル	最適解を追求し戦略的行政運営を	

第5回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	12	質問者	森 田 龍 司	平成30年9月11日
質 問 事 項			質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1 産廃施設の進出について			(1) 産廃施設の進出について、市長の見解は。 (2) その抑止策について。	市 長
2 観光基本計画について			(1) 朝来DMO構想について、市長の見解は。 (2) 観光協会の合併について、市長の見解は。 (3) 新たな観光資源の開発について、市長の見解は。	市 長
3 農業推進戦略プラン策定について			(1) 市の特産農産物はどのようなものがあるのか。その生産量や販売量は。 (2) 販売拡大とブランド化について、どう考えているか。 (3) 農業経営体の育成強化について、どう考えているか。 (4) 30年後のあるべき姿について、どのように描いているか。	市 長
タ イ ト ル		朝 来 の 活 力 あ る ま ち づ く り		

第5回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	13	質問者	日 下 茂	平成30年9月11日	
質 問 事 項			質 問 要 旨		答弁を 求める者
1	マイクロプラスチックと付着物（PCB、DDT等）の環境と生物への影響について		(1) プラごみの処理と環境対策について、市長はどう考えているか。 (2) プラごみの投棄対策と規制について、市長はどう考えているか。 (3) マイクロプラスチックの発生源と拡散状況、及び潜在的影響について、市長はどう考えているか。 (4) 環境教育について		市 長 教育長
2	観光客、交流人口の増加と播但線沿線市町の連携について		(1) 日本遺産と世界遺産を軸とした活性化対策、連携について、市長はどう考えているか。 (2) 播但線の活性化に何が必要で、どのようなことが可能と考えているか。 (3) 竹田城、生野銀山は恒久的な観光資源となると考えているか。		市 長
3	高齢者福祉と介護福祉について		(1) 第2次総合計画の人口政策指標で、65歳から90歳の生存率とし、90歳超を含めない理由はなにか。 (2) 介護職員の現状は。不足はしていないか。		市 長
タイトル		マイクロプラスチックの環境対策			